

都市科学部都市社会共生学科

令和7年度一般選抜前期入試 出題意図

問1

アーティストでもある著者は独自のコンセプトの芸術作品を作っており、これを理解するには柔軟な読解力が求められる。著者が自分の「作品」を成立させる鍵として「コンテキスト」を挙げていることから「コンテキスト」が何のための手段として用いられているのかを問うことで、このような柔軟な読解力と説明能力をみる。

問2

芸術創造から空間のあり方や労働の問題にいたる様々な文脈を持つ長文を読解し、その中心にある、著者が考える「公共空間」のコンセプトを的確に理解し、著者が指摘する現代の公共空間をめぐる問題とともに適切に説明・論述できる能力をみる。